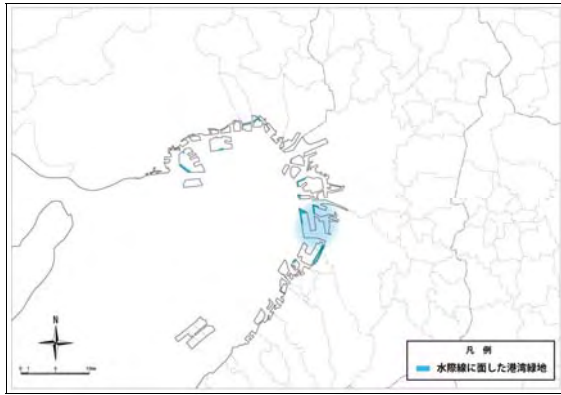
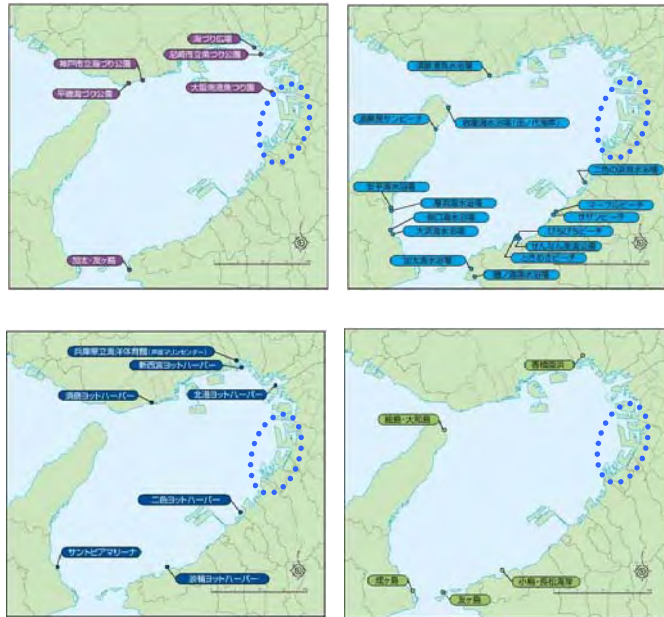




出典：各港湾計画図における水際線に接する緑地より抽出

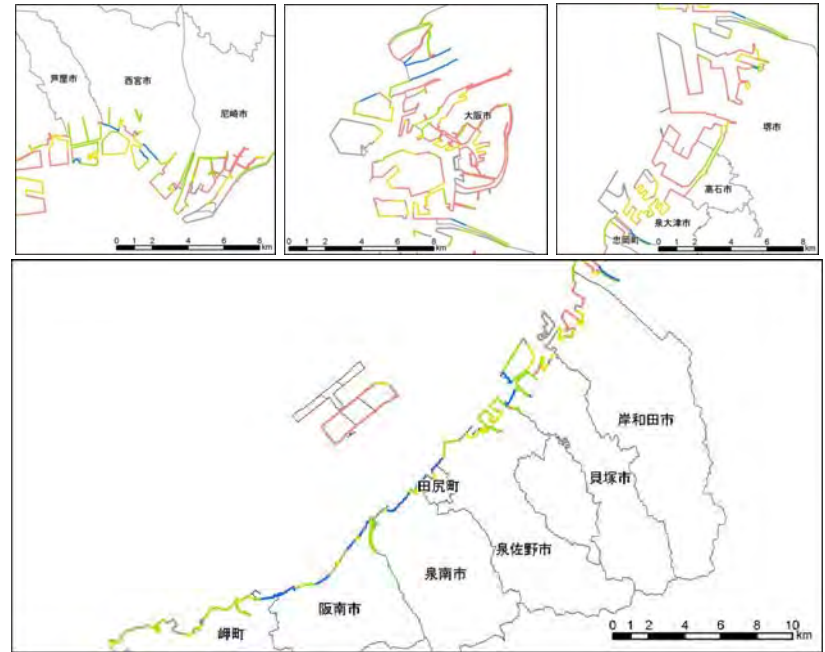
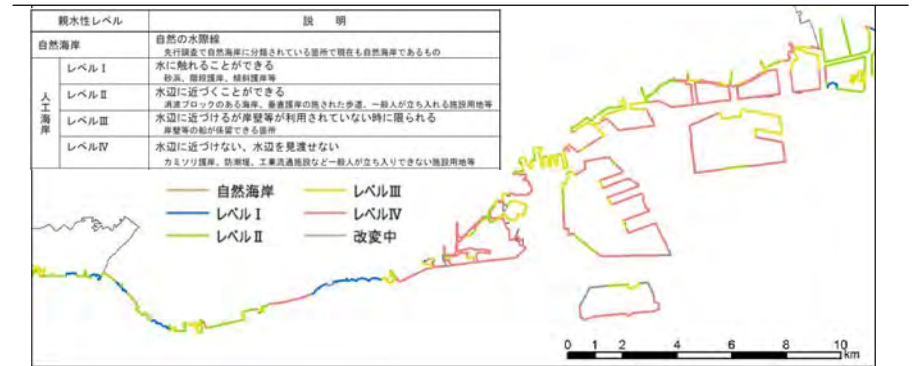
図 大阪港周辺の海に近づくことのできる水際線



出典：大阪湾環境データベース

図 大阪湾周辺の主なレクリエーション施設

(左上：海釣り場、右上：海水浴場、左下：マリーナ・ヨットハーバー、右下：海岸景観)



出典：大阪湾ベイエリア開発推進機構 「なぎさ海道」における整備状況調査

図 大阪湾周辺の親水性の現況

【課題5】 ウォーターフロントの賑わいづくり

堺浜は、近年になり本格的に商業・アミューズメント施設・J-GREEN 堺などの土地活用が始まっているものの、いまだ**未利用地が存在しています**。また、環境・先端産業などの観光資源を有しています。

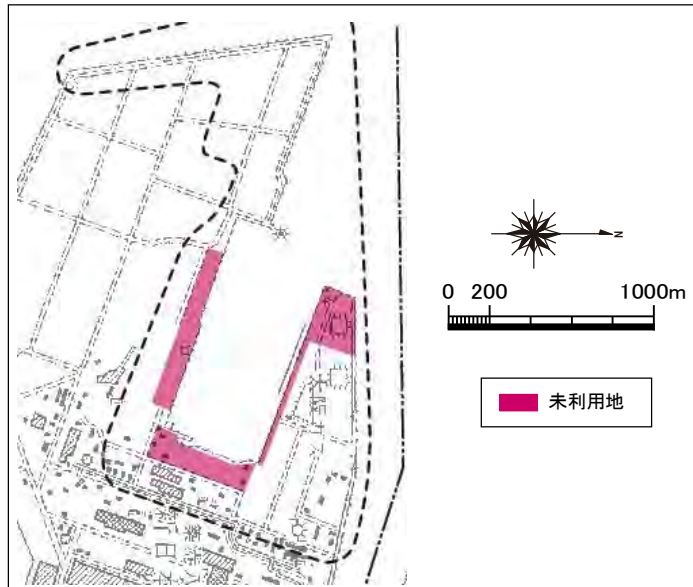


図 堺浜に存在する未利用地

市民のニーズからは、スポーツ施設等の整備推進などを含む**未利用地の有効活用、未利用地での巨大イベントの実施等**により活性化を望む声が上がっています。

以上より、堺浜においては「**ウォーターフロントの賑わいづくり**」が必要です。



図 J-GREEN 堺での活動風景

【課題6】 レクリエーション拠点としての景観向上

堺浜には**大規模な商業施設やスポーツ施設等が整備**されており、堺臨海部のレクリエーション拠点としての機能が期待されています。一方で、**ゴミの漂着により景観が損なわれる地区や未整備の地区**があります。また平坦な敷地であるため、良好な視点場が多くありません。

また市民のニーズからは、**臨海部の環境・景観を改善**することで、親しみが持てる場所を創出することを望む声が上がっています。

以上より、堺浜においては「**レクリエーション拠点としての景観向上**」が必要です。



図 堺浜に立地している大規模商業施設



図 漂着したゴミにより景観性が損なわれた堺浜

【課題 7】 市街地からのアクセス確保

堺旧港の最寄り駅は南海七道駅または堺駅であるが、いずれも駅から徒歩で堺浜に**アクセスするには距離が離れすぎており**、徒歩では最寄り駅から約 60 分程度を要します。公共交通網によるアクセスはバスの利用に限られています。J-GREEN 堺には多くの利用者が訪れており、堺浜への**アクセス手段の確保の需要**は存在しています。

市民のニーズからも、臨海部は中心部から離れているため、**アクセス性の向上**を望む声が上がっています。

以上より、堺浜においては「**市街地からのアクセス確保**」が必要です。

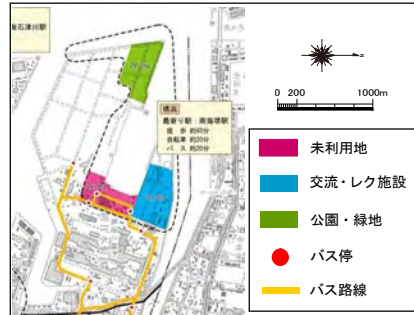
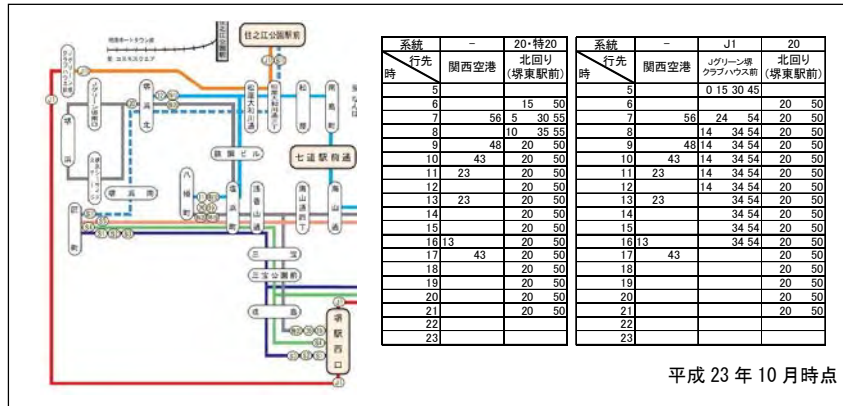


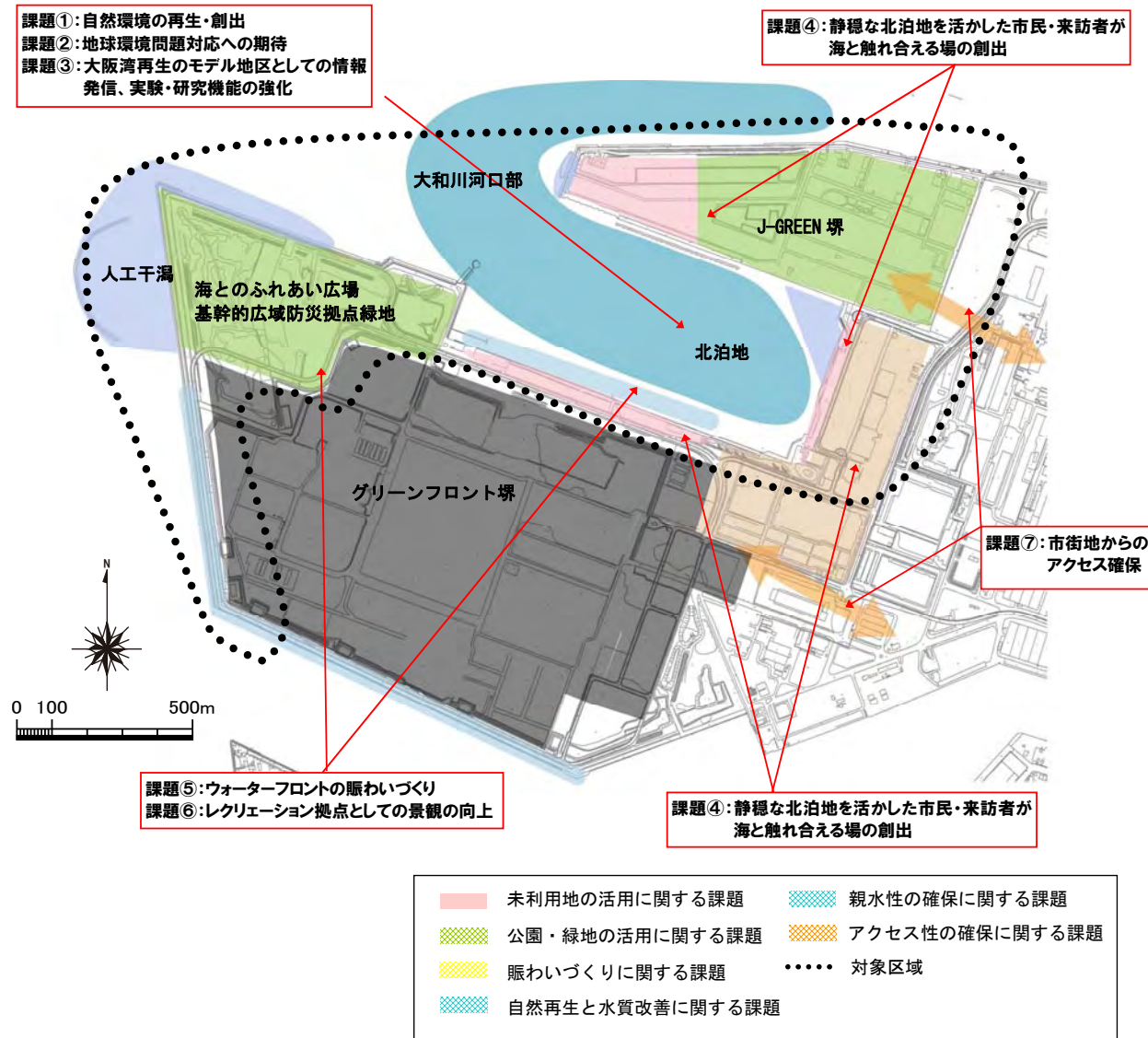
図 堺浜までのアクセス方法



平成 23 年 10 月時点

図 堺浜方面へのバス路線図と運行状況

<コンセプト実現に向けた課題（堺浜）>



課題①：自然環境の再生・創出

窪地が存在することにより、**水質が低下**している可能性がある。

環境基準を上回っている箇所もあり、生物の生息環境に相応しくない条件下にある。

市民のニーズからはヘドロの浚渫等による**水質改善**を望む声も上がっている。

水質改善の取組のひとつとして、北泊地において生物共生型護岸の実験が行われている。

課題②：地球環境問題対応への期待

海域を利用した**地球環境問題への対応**が要請されている。

堺浜では生物共生護岸の整備、大和川河口部の汽水域を活用した生物生息空間の保全・向上等、**生物多様性保持への取組**が行われている。

市民ニーズからは**環境改善・保全活動**に対する期待の声が上がっている。

課題③：大阪湾再生のモデル地区としての情報発信、実験・研究機能の強化

国・大学・NPO等が環境再生の研究・実験・継続的な海域調査を実施している。

課題④：静穏な北泊地を活かした市民・来訪者が海と触れ合える場の創出

大部分は直立護岸で、海と触れ合える場がなく、**親水性に乏しい**。

先端緑地は**広く市民に利用**されている。

市民のニーズからは、**水質改善を行い、親水性を高めることが重要、市民の憩いの場の創出を求める**という声が上がっている。

課題⑤：ウォーターフロントの賑わいづくり

商業アミューズメント施設・J-GREEN 堺などの土地活用が始まっているものの、いまだ**未利用地が存在**している。

市民のニーズからは、スポーツ施設等の整備推進などを含む**未利用地の有効活用、未利用地での巨大イベントの実施等**により活性化を望む声が上がっている。

課題⑥：レクリエーション拠点としての景観向上

大規模な商業施設やスポーツ施設等が整備されており、レクリエーション拠点としての機能が期待されている。

ゴミの漂着により景観が損なわれる地区や未整備の地区がある。

臨海部の環境・景観を改善することで、親しみが持てる場所を創出することを望む声が上がっている。

課題⑦：市街地からのアクセス確保

公共交通網による**アクセスはバスの利用に限られて**る。J-GREEN 堺には多くの利用者が訪れており、**堺浜へのアクセス手段の確保の需要は存在**している。

市民のニーズからも、臨海部は中心部から離れているため、**アクセス性の向上**を望む声が上がっている。

図 コンセプト実現に向けた課題（堺浜）